

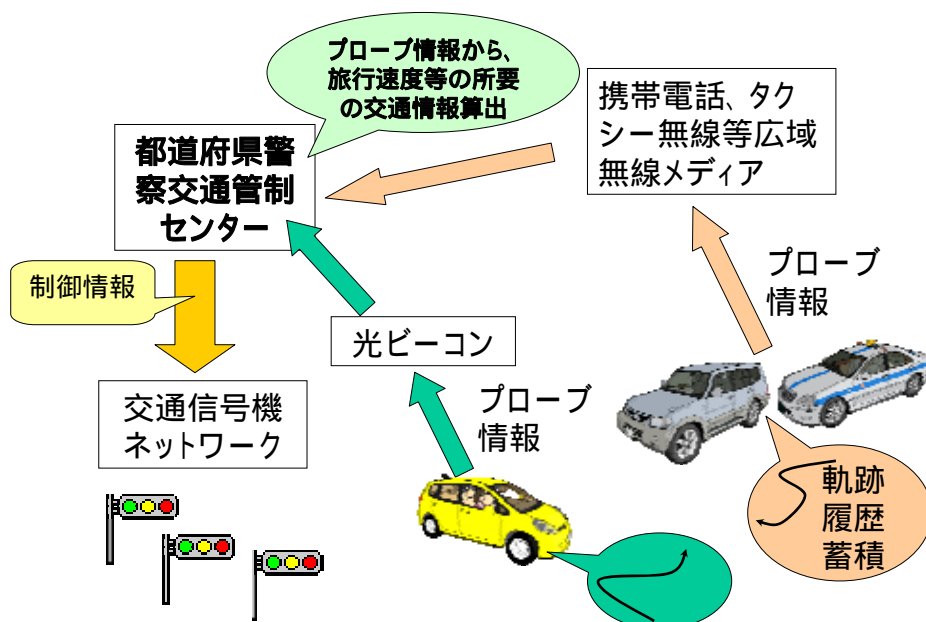
平成20年4月9日
経済産業省

交通流制御の高度化プロジェクトにおける警察庁との連携について

経済産業省は、交通流制御の高度化を目指し、平成20年度から開始されるNEDO新規プロジェクトの実施に際して、警察庁と連携して取り組むこととしました。今後、協力して五年後の実用化を目指します。

1. 交通流制御の高度化は、走行速度の向上による実効燃費の改善を通じて、運輸部門の省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減に資する重要な環境対策として認識されております。
2. 路側に設置された車両感知器により、交通流を把握し、その状況に合わせて信号現示のサイクル等を変化させ、交差点の交通を円滑化する制御が行われております。
3. 一方、自動車自らがセンサーになって取得した情報（プローブ情報）を収集する技術が既に実用化されております。これを活用すれば、交通量、旅行速度等の交通情報が、路側に車両感知器が設置されていない道路等についても収集できるようになるところから、交通流をより詳細、正確かつ広域に把握することができるようになると考えられます。
4. そこで、プローブ情報を活用する交通流制御高度化技術を開発するため、平成20年度から実施される独立行政法人 新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）の新規プロジェクトの実施に際して、都道府県警察をリードして信号制御の高度化を進める警察庁と車載IT技術の高度化を進める経済産業省が、連携して取り組むこととしました。今後協力してプロジェクトを推進し五年後の実用化を目指します。

(参考) 目指すシステムのイメージ



(本発表資料のお問い合わせ先)

製造産業局自動車課

担当者：濱坂、野田

電話：03-3501-1511 (内線 3831~6)

03-3501-1690 (直通)